安全データシート

デラバル　グリースシリコン GLK112
DeLaval Grease Silicon GLK 112
JA0022

JIS Z 7253:2025に準拠

作成日: 2017 年5 月 1日　　**改訂日**: 26 年 8 月 13 日　　**改訂番号:** 1.3

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名　デラバル　グリースシリコン　GLK112（DeLaval Grease Silicon GLK 112）

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途　潤滑油

非推奨事項　専門的知識を有したユーザーの使用に限定

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

c/o DeLaval International AB
PO BOX 39
147 21 Tumba Sweden
Tel + 46 08-530 66 000
Email MSDS.EU@delaval.com

販売元

デラバル株式会社
北海道札幌市北区北７条西１丁目２−６
電話番号：011-738-2311　FAX ：011-738-2312
営業時間：9:00~17:15（土日祝日、年末年始を除く）

1.4. 緊急電話連絡先

緊急電話連絡先　011-738-2311（営業時間：9:00~17:15（土日祝日、年末年始を除く）

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

危険有害性なし

2.2. ラベル要素

危険有害性なし

2.3. その他の危険性

3. 組成及び成分情報

3.1. 物質

適用外

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
アゼライン酸ジリチウム	38900-29-7	5 - 10

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

眼に入った場合 直ちに多量の水で、まぶたの裏側も含めて少なくとも 15 分間洗い流してください。眼の刺激が続く場合は、専門医の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合 汚染された衣類および靴を脱いでください。刺激が現れ、持続する場合は医師の診察を受けてください。石けんと多量の水で洗い流してください。

飲み込んだ場合 新鮮な空気の場所に移動させてください。医師の指示がない限り、無理に吐かせないでください。

吸入した場合 新鮮な空気の場所に移動させてください。症状が現れた場合は医師の診察を受けてください。安静にし、呼吸が困難な場合は酸素を与えてください。呼吸していない場合は人工呼吸を行ってください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響 これまでの経験および提供された情報によれば、本製品は指定された方法で使用・取扱いされる限り、有害な影響はありません。

遅発型の影響 知見なし

過剰ばく露の影響 知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医者への指示 症状に基づいて治療してください。

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤 水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素（CO_2）

不適切な消火剤 大量の水噴射

安全上の理由から使用してはならない消火剤 なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性 一酸化炭素、二酸化炭素（CO_2）、金属酸化物

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項 化学火災に対する標準的な消火手順に従ってください。個人用保護具を使用してください。火災時には、自給式呼吸器を着用してください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に関する注意事項 作業者を安全な場所へ避難させてください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用してください。ミストまたは蒸気を吸入しないでください。十分な換気を確保してください。漏出・流出場所から人を遠ざけ、風上に避難させてください。

その他の情報 詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

漏出した物質が水路、排水口および下水道に流入・拡散しないようにしてください。安全が確保できる場合は、さらなる漏洩や流出を防止してください。大量流出で封じ込めが困難な場合は、地方自治体に連絡してください。

6.3. 封じ込めと清掃のための方法および機材

速やかに掃き取るか、吸引して回収してください。掃き集め、廃棄に適した容器に入れてください。廃棄するまで、適切な密閉容器に保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
人体の保護については、第 8 節を参照してください。
処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

取扱い 作業区域では、喫煙、飲食を禁止してください。休憩前および製品取扱い後は直ちに手を洗ってください。

一般衛生の注意事項 休憩前および作業終了後は手を洗ってください。本製品の使用中は、飲食または喫煙をしないでください。

7.2. 混触危険物質を含めた安全な保管条件

保管 元の容器で保管してください。容器を密閉しておいてください。乾燥した涼しく換気の良い場所に保管してください。現地の法規制に従って保管してください。必ず直立した状態で保管してください。食品、飲料および飼料から離して保管してください。

7.3. 特定の最終用途

ばく露シナリオ 適用外
その他ガイドライン 適用外

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量（DNEL） 38900-29-7：13.5 mg/kg 体重/日（作業者・経皮・長期・全身影響）
38900-29-7：0.172 mg/cm²（作業者・経皮・長期・局所影響）

無影響濃度予測値（PNEC） 38900-29-7：0.023 mg/L（淡水）
38900-29-7：0.002 mg/L（海水）

8.2. ばく露管理

工学的管理 十分な換気を確保してください。特に密閉された場所では、十分に喚起してください。

個人用保護具

眼の保護 密着型保護眼鏡を着用してください。

皮膚の保護 ニトリルゴム製保護手袋。破過時間：10 分超、保護指数：1（EN 374、EU 2016/425）

手の保護 保護手袋を着用してください。

呼吸保護 ミスト、スプレーまたはエアロゾルが発生する場合は、適切な呼吸用保護具および保護服を着用してください。P タイプフィルターを使用する。

環境ばく露制御値 情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状態	ペースト状
外観	白色
臭気	特有の臭い
臭気閾値	情報なし

特性	**値**
pH	
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	該当なし
蒸気圧	<0.0001 kPa (20°C)
水溶性	不溶
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
粘度	データなし
爆発性	爆発性なし
酸化特性	該当なし

9.2. その他情報

密度	0,96 g/cm³ (20 °C)

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性	標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険有害反応の可能性	通常の使用条件下では危険有害な反応はありません。

10.4. 避けるべき条件

子供の手の届かないところに保管してください。

10.5. 混触危険物質

混触危険物質	特に記載すべき物質なし

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下ではなし。150℃を超える温度では、少量のホルムアルデヒドが発生する可能性があります。

11. 有毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入 情報なし
眼に接触 情報なし
皮膚に付着 情報なし
飲み込み 情報なし

LD50（経口）：> 2,000 mg/kg（計算による）

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
アゼライン酸ジリチウム	300 mg/kg（ラット）	2000 mg/kg（ウサギ）	

刺激性 情報なし
腐食性 情報なし
感作 情報なし
変異原性 変異原性に分類される成分の含有なし
発がん性 知見なし
生殖毒性 知見なし
発生毒性 知見なし
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報なし
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露 情報なし
吸引による有害性 情報なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性影響 環境に有害な物質、または排水処理施設で分解されない物質は含まれていません。

化学名	藻類／水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
アゼライン酸ジリチウム		LC50（ニジマス）： > 100 mg/L ばく露時間：96 時間		EC50（オオミジンコ）： > 100 mg/L ばく露時間：48 時間

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体蓄積性

情報なし

化学名	分配係数
アゼライン酸ジリチウム	-3.56

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBT と vPvB 評価の結果

該当なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品 地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。

汚染梱包材料 地方条例に従って処分してください。

EWC 廃棄物コード 未使用製品／使用済み製品：*12 01 12* 使用済みワックスおよび油脂

未洗浄容器：15 01 10 有害物質の残留物を含む、または有害物質で汚染された包装材

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

国内規制情報
JIS Z 7252:2025「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく化学品の分類
JIS Z 7253:2025 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート（SDS）

国際インベントリー
EINECS/ELINCS すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例
EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報

主要な文献およびデータソース
www.ChemADVISOR.com/

作成日 2017 年 5 月 1 日

改訂日 2026 年 8 月 13 日

改訂番号 1.3

改訂メモ
改訂理由 第 1.4 項の更新

免責について
本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末